

正誤表 中期目標の達成状況報告書

東北大学

	頁数・行数等	誤	正					
1	5 頁・32 行	導入し、平成 26 年度に 3 件、	導入し、 <u>平成 25 年度に 1 件、</u> 平成 26 年度に 3 件、					
2	6 頁・10 行	若手研究者 <u>を</u> 議論	若手研究者 <u>と</u> 議論					
3	6 頁・12 行	企画や調整を行い平成 26 年度に 3 件、	企画や調整を行い <u>平成 25 年度に 1 件、</u> 平成 26 年度に 3 件、					
4	6 頁・29 行	推進するため、__社会	推進するため、社会					
5	6 頁・30 行	戦略的研究支援機能 <u>の</u> 強化し、	戦略的研究支援機能 <u>を</u> 強化し、					
6	10 頁・42 行	役立っている	役立 <u>て</u> ている					
7	11 頁・ 資料 教中1-小1-1・ 理学部の右から2 つ目の「系」	<u>球科学</u>	<u>地球科学系</u>					
8	12 頁・ 資料 教中1-小1-1・ 医(保)の左端「看 護」の展開科目の 単位数	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">2</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">10</td></tr> </table>	2	2	10	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">8</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">10</td></tr> </table>	8	10
2								
2								
10								
8								
10								

	頁数・行数等	誤	正
9	13 頁・ 資料 教中1-小1-4 2 行目	SLA (エスエルエー) 」とは、	「SLA (エスエルエー) 」とは、
10	31 頁・17 行	TEA:Tohoku <u>u</u> niversity English Academy	TEA:Tohoku <u>U</u> niversity English Academy
11	60 頁・14~15 行	す等の成果を <u>上げて</u> いる。 <u>ことから</u> 、実施状況は良好であると判 断する。	す等の成果を <u>上げていることから</u> 、実施 状況は良好であると判断する。
12	61 頁・32 行	就職 <u>率</u>	就職 <u>者数</u>
13	62 頁・4 行	就職 <u>率</u>	就職 <u>者数</u>
14	63 頁・ 資料 教中3-小1-13	就職 <u>率</u>	就職 <u>者数</u>
15	82 頁・ 資料 研中1-小1-15 3 項目目	②研究者交流事業「AIMR 頭脳循環プロ グラム」の創設 <u>]</u>	②研究者交流事業「AIMR 頭脳循環プロ グラム」の創設
16	83 頁・14 行	卓越した大学院拠点形成支援補助金 <u>]</u>	卓越した大学院拠点形成支援補助金
17	83 頁・23 行	企画や調整を行い、平成 26 年度に 3 件、	企画や調整を行い、 <u>平成 25 年度に 1 件、</u> 平成 26 年度に 3 件、
18	89 頁・21 行	橋渡し研究支援プログラム	橋渡し研究支援 <u>推進</u> プログラム
19	89 頁・23~24 行	橋渡し研究支援プログラム	橋渡し研究支援 <u>推進</u> プログラム

	頁数・行数等	誤	正
20	90 頁・19 行	橋渡し研究支援プログラム	橋渡し研究支援 <u>推進</u> プログラム
21	91 頁・18 行	企画や調整を行い平成 26 年度 3 件、	企画や調整を行い <u>平成 25 年度 1 件、</u> 平成 26 年度 3 件、
22	97 頁・38 行	平成 27 年度までに <u>7</u> 件の	平成 27 年度までに <u>8</u> 件の
23	101 頁・ 資料 社中 1-小 1-1 「地域医療再構築 プロジェクト」・ 9 行	<u>(最終的な派遣者数等を確認)</u>	削除
24	116 頁・ 資料 社中 1-小 2-3 8 項目目	人_材育成を目指す。	人材育成を目指す。
25	120 頁・15～16 行	「国際集積エレクトロ <u>ニ</u> クス研究開発 センター」	「国際集積エレクトロ <u>ニ</u> クス研究開発 センター」
26	128 頁・ 資料 社中 2-小 2-3 4 項目目	Tohoku UniversityThailand Office	Tohoku University_Thailand Office

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

東北大学法学研究科

	頁数・行数等	誤	正
1	6-7頁・12行	総合法 <u>政</u> 専攻	総合法 <u>制</u> 専攻
2	6-7頁・22行	総合法 <u>政</u> 専攻	総合法 <u>制</u> 専攻

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

東北大学経済学部

	頁数・行数等	誤	正
1	9-16 頁 1 行	促進」 <u>に促せる</u> ように	促進」 <u>を促す</u> ように
2	9-24 頁 8～12 行	<u>学部学生が…期待される。</u>	削除（重複のため）

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

東北大学経済学研究科

	頁数・行数等	誤	正
1	10-16 頁 21 行	<u>少</u> 規模	<u>小</u> 規模
2	10-23 頁 11 行	<u>「80%以上が身についている」</u> と	<u>80%以上が「身についている」</u> と
3	10-27 頁 5 行	<u>95</u> -207	<u>195</u> -207

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

東北大学理学部

	頁数・行数等	誤	正
1	12-5 頁・3 行	ンキャンパス実行委員会、進学説明会実行委員会) . . .	ンキャンパス実行委員会、進学説明会実行委員会) . . .
2	12-18 頁・1 行	専門教育カリキュラムの現代化のため、継続的な検討改善を . . .	専門教育カリキュラムの現代化のため、継続的な検討改善を . . .

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

東北大学歯学部

	頁数・行数等	誤	正
1	16-4 頁・表 2	大山正征（株ユアテック代表取締役社長）	大山正征（株ユアテック代表取締役会長）
2	16-24 頁・表 13 「国際留学生数」 の「成果の概要」	平成 22 年度～平成 27 年度には <u>18</u> 名の学部学生が留学(表 3 - 1)。	平成 22 年度～平成 27 年度には <u>25</u> 名の学部学生が留学(表 3 - 1)。

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

東北大学工学部

	頁数・行数等	誤	正
1	20-8 頁・11 行	<u>TOEF-ITP</u> テスト	<u>TOEFL ITP®</u> テスト
2	20-9 頁・10 行	「専門分野の知識や学科の知識 <u>や学科</u> の知識」	「専門分野の知識や学科の知識 <u>(削除)</u> 」

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

東北大学生命科学研究科

	頁数・行数等	誤	正									
1	26-5 頁・表 1	<p>生命機能科学専攻分化制御学講座、神経機能制御と（遺伝子導入）の間に区切り線なし</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">分化制御学</td> <td>腫瘍生物学</td> </tr> <tr> <td>分化再生制御</td> </tr> <tr> <td>神経機能制御 （遺伝子導入）</td> </tr> </table>	分化制御学	腫瘍生物学	分化再生制御	神経機能制御 （遺伝子導入）	<p>神経機能制御と（遺伝子導入）の間に区切り線</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">分化制御学</td> <td>腫瘍生物学</td> </tr> <tr> <td>分化再生制御</td> </tr> <tr> <td>神経機能制御</td> </tr> <tr> <td>（遺伝子導入）</td> </tr> </table>	分化制御学	腫瘍生物学	分化再生制御	神経機能制御	（遺伝子導入）
分化制御学	腫瘍生物学											
	分化再生制御											
	神経機能制御 （遺伝子導入）											
分化制御学	腫瘍生物学											
	分化再生制御											
	神経機能制御											
	（遺伝子導入）											
2	26-13 頁・表 9	<u>ソリューション科目生態環境</u>	<u>生態環境ソリューション科目</u>									
3	26-16 頁・14 行	平均 0.92 報/年	平均 0.93 報/年									

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

東北大学教育情報学教育部

	頁数・行数等	誤	正																																																
1	29-3 頁・5 行	研究と教育を分離	研究 <u>組織</u> と教育 <u>組織</u> を分離																																																
2	29-3 頁・ 資料 1-2-1-1	IT 教育デザイン論 IT 教育ネットワーク論	IT 教育デザイン論 <u>講座</u> （分野） IT 教育ネットワーク論 <u>講座</u> （分野）																																																
3	29-3 頁・15 行	助教 1 名が <u>加わり</u>	助教 1 名が <u>加わる</u> などして																																																
4	29-5 頁・9 行	視聴開始できる時間	視聴開始できる <u>までの</u> 時間																																																
5	29-5 頁・ 資料 1-2-1-5	学生支援審議会	学生 <u>生活</u> 支援審議会																																																
6	29-7 頁・ 資料 1-2-2-1	【履修要件の「r」が短い】 <table border="1" data-bbox="416 1451 927 1644"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>単位数</th> <th>履修要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>IT 教育基礎論特論 A</td><td>2</td><td rowspan="12">6 科目 12 単位以上選択必修</td></tr> <tr><td>IT 教育基礎論特論 B</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育基礎論特論 C</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育コミュニケーション論特論 A</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育コミュニケーション論特論 B</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育メディア設計論特論 A</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育メディア設計論特論 B</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育メディア設計論特論 C</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育ネットワーク論特論 A</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育ネットワーク論特論 B</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	授業科目	単位数	履修要件	IT 教育基礎論特論 A	2	6 科目 12 単位以上選択必修	IT 教育基礎論特論 B	2	IT 教育基礎論特論 C	2	IT 教育コミュニケーション論特論 A	2	IT 教育コミュニケーション論特論 B	2	IT 教育メディア設計論特論 A	2	IT 教育メディア設計論特論 B	2	IT 教育メディア設計論特論 C	2	IT 教育ネットワーク論特論 A	2	IT 教育ネットワーク論特論 B	2	【ネットワーク特論 B まで届くように】 <table border="1" data-bbox="959 1451 1477 1644"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>単位数</th> <th>履修要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>IT 教育基礎論特論 A</td><td>2</td><td rowspan="12">6 科目 12 単位以上選択必修</td></tr> <tr><td>IT 教育基礎論特論 B</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育基礎論特論 C</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育コミュニケーション論特論 A</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育コミュニケーション論特論 B</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育メディア設計論特論 A</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育メディア設計論特論 B</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育メディア設計論特論 C</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育ネットワーク論特論 A</td><td>2</td></tr> <tr><td>IT 教育ネットワーク論特論 B</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>	授業科目	単位数	履修要件	IT 教育基礎論特論 A	2	6 科目 12 単位以上選択必修	IT 教育基礎論特論 B	2	IT 教育基礎論特論 C	2	IT 教育コミュニケーション論特論 A	2	IT 教育コミュニケーション論特論 B	2	IT 教育メディア設計論特論 A	2	IT 教育メディア設計論特論 B	2	IT 教育メディア設計論特論 C	2	IT 教育ネットワーク論特論 A	2	IT 教育ネットワーク論特論 B	2
授業科目	単位数	履修要件																																																	
IT 教育基礎論特論 A	2	6 科目 12 単位以上選択必修																																																	
IT 教育基礎論特論 B	2																																																		
IT 教育基礎論特論 C	2																																																		
IT 教育コミュニケーション論特論 A	2																																																		
IT 教育コミュニケーション論特論 B	2																																																		
IT 教育メディア設計論特論 A	2																																																		
IT 教育メディア設計論特論 B	2																																																		
IT 教育メディア設計論特論 C	2																																																		
IT 教育ネットワーク論特論 A	2																																																		
IT 教育ネットワーク論特論 B	2																																																		
授業科目	単位数		履修要件																																																
IT 教育基礎論特論 A	2		6 科目 12 単位以上選択必修																																																
IT 教育基礎論特論 B	2																																																		
IT 教育基礎論特論 C	2																																																		
IT 教育コミュニケーション論特論 A	2																																																		
IT 教育コミュニケーション論特論 B	2																																																		
IT 教育メディア設計論特論 A	2																																																		
IT 教育メディア設計論特論 B	2																																																		
IT 教育メディア設計論特論 C	2																																																		
IT 教育ネットワーク論特論 A	2																																																		
IT 教育ネットワーク論特論 B	2																																																		
7	29-10 頁・ 資料 1-2-2-6	論文 <u>掲載</u> への掲載		論文誌への掲載																																															
8	29-12 頁・9 行	過剰に <u>単位</u> を履修		過剰に <u>授業科目</u> を履修																																															

	頁数・行数等	誤	正
9	29-21 頁・26 行	視聴開始できる時間	視聴開始できる <u>までの</u> 時間

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（研究）

東北大学教育学部・教育学研究科

	頁数・行数等	誤	正
1	2-5 頁・10 行	コンピテンシー・ <u>ペースト</u>	コンピテンシー・ <u>ベースト</u>

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（研究）

東北大学経済学部・経済学研究科

	頁数・行数等	誤	正
1	4-7 頁 8-9 行	社会 <u>委</u> のベーター	社会 <u>イノ</u> ベーター
2	4-15 頁下から 4	第 2 回東北 <u>北</u> 復興セミナー	第 2 回東北復興セミナー
3	4-16 頁 18 行	<u>経済</u> 研究科	<u>経済学</u> 研究科

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（研究）

東北大学歯学部・歯学研究科

	頁数・行数等	誤	正
1	7-12 頁・表 12-1 25 年度の計	<u>16</u>	<u>18</u>
2	7-20 頁・表 20	大山正征（株）ユアテック代表取締役 <u>社長</u> ）	大山正征（株）ユアテック代表取締役 <u>会長</u> ）

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（研究）

東北大学生命科学研究科

	頁数・行数等	誤	正
1	13-16 頁・表 6	H26 活性分子動態 山口信次郎 トムソン・ロイター Highly cited Researchers <u>に選出</u> (2014 年 6 月)	H26 活性分子動態 山口信次郎 トムソン・ロイター Highly cited Researchers (2014 年 6 月)
2	13-16 頁・表 6	H26 ゲノム継承システム 佐藤修正 トムソン・ロイター Highly cited Researchers <u>に選出</u> (2014 年 6 月)	H26 ゲノム継承システム 佐藤修正 トムソン・ロイター Highly cited Researchers (2014 年 6 月)

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（研究）

東北大学電気通信研究所

	頁数・行数等	誤	正
1	20-5 頁・ 表 3 の項目	数 通研の論文の被引用	通研の論文の被引用 数 ※縦書き：行の入れ替え
2	20-5 頁・ 表 3 の項目	サイテーションシェア	サイテーションシェア率
3	20-8 頁・ 6 行	貢献している。	貢献している。
4	20-12 頁・表 16 6 項目目 IEEE ～	極めて高い	極めて高い。
5	20-13 頁・表 17 「高機能・～	22.6 億)	22.6 億円)
6	20-13 頁・表 17 「マルチ～	産業技術研究所	産業総合技術研究所
7	20-13 頁・表 17 「マルチ～	東北福祉大学)	東北福祉大学参画)
8	20-13 頁・表 17 「グラフェン～	同コネルコフ無線電子工学研究所)	同コネルコフ無線電子工学研究所参画)
9	20-13 頁・表 17 「テラヘルツ～	サヴォア大学)	サヴォア大学参画)
10	20-13 頁・表 17 「繰り返しと～	1.8 億)	1.8 億円)

	頁数・行数等	誤	正
11	20-13 頁・表 17 「超高速光～	<u>パーデュ</u> 大学)	<u>パデュー</u> 大学参画)
12	20-14 頁・表 17 「次世代～	NICT	NICT <u>参画)</u>
13	20-14 頁・表 17 「低次元～	1.1 億)	1.1 億 <u>円)</u>
14	20-14 頁・表 17 「二次元～	<u>理研)</u>	<u>理化学研究所参画)</u>
15	20-15 頁・表 18 「中沢 正隆 米国光学学会～	lasers	lasers <u>.</u>
16	20-15 頁・表 18 「沢田 康次～	瑞宝中綬章	<u>「瑞宝中綬章」</u>

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（研究）

東北大学サイバーサイエンスセンター

	頁数・行数等	誤	正
1	25-10 頁 表Ⅱ－Ⅰ－9 項番 1 成果の 4 行目	HPCG (High Performance Conjugate)	HPCG (High Performance Conjugate <u>Gradients</u>)